

地域商社事業 地域おこし協力隊事業

- 津山地域(津山市・鏡野町・勝央町・奈義町・久米南町・美咲町)の農畜産品を扱う「地域商社」で産品調達や商品開発、販路開拓を行う。

1 業務内容

○生産者や農産加工事業者と折衝して、商社で扱う産品の調達

- ☆ マーケットインの考えで、地域資源を掘り起こし「売れる産品」を調達する
- ☆ 生産者の所得向上を図り、さらなる栽培意欲につなげて好循環を生む

○地域の企業や学校機関、加工グループなどと連携した商品開発

- ☆ 農商工連携のしくみや学校機関との協働など、多角的な視点から「売れる商品」の開発を進める
- ☆ 地域農産品を使った伝統の味を、農産加工グループなどと共同して、域外へ「売れる商品」としてブラッシュアップする

○首都圏や関西圏、海外での販路開拓、インターネット販売

- ☆ 首都圏や関西圏、海外での催事などで、販路開拓を進める
- ☆ インショップを含め、都市での農産品直売機能を検討する
- ☆ インターネット販売のしくみを検討する

受入団体

地域商社つやまエリア(仮称)
(R2.10月設立予定、それまでは準備組織で活動していただきます)



2 求める人材

- ・協調性があり、生産者と仲良くできる
- ・普通自動車免許を所有している
- ・農業若しくは、市場に関する一定の知識を有する人物が望ましい
- ・情報発信に長けている(ホームページ作成・SNS利用等)
- ・営業の経験がある
- ・素直でやる気がある
- ・フットワークが軽く、アイデアを行動に移せる

3 期待する効果

津山地域の農産品について、地域商社が新たな販路の開拓を進めることで生産者の所得向上を図り、農業を魅力ある産業に発展させて担い手の確保につなげ、もって持続可能な地域経済社会を構築する。

隊員は、商社と生産者をつなぐ窓口として業務従事し、長期継続的に生産者と接することで信頼を築いて円滑に商社運営を進める役割を期待する。

4 受入体制

隊員の住居

地域商社設立準備組織が住居探しに協力する。

サポート体制

普段から相談できる関係を構築する。

5 任期終了後の隊員の展望

受入団体・行政

任期終了後は、地域商社のプロパースタッフとして期待している。
能力によっては、地域商社の代表者候補としても視野に入れている。

6 主なスケジュール

年・月	地域商社設立準備	地域商社設立	任期終了後
R2/4月	【設立準備組織】		
7月	・産品調達準備		
10月	・販路開拓準備	【地域商社設立】R2.10月	
R3/1月		・産品調達	
4月		・商品開発	
7月		・販路開拓	
10月			
R4/1月			
4月			
7月			
10月			
R5/1月			
4月			・地域商社プロパー